

きょうと 京図ものがたり



夢ふくらむ図書館に



かやこ
こども用 English Guidance 京・ライブラリーネット
京都市図書館の蔵書を検索できます

資料をさがす
この図書館の最新資料をみる
お知らせ

他の図書館の所蔵している図書を直接当該館にてご利用になる場合は画面上的表示と現状が異なる場合がありますので、事前にこの館のカウンターまでご相談下さい。



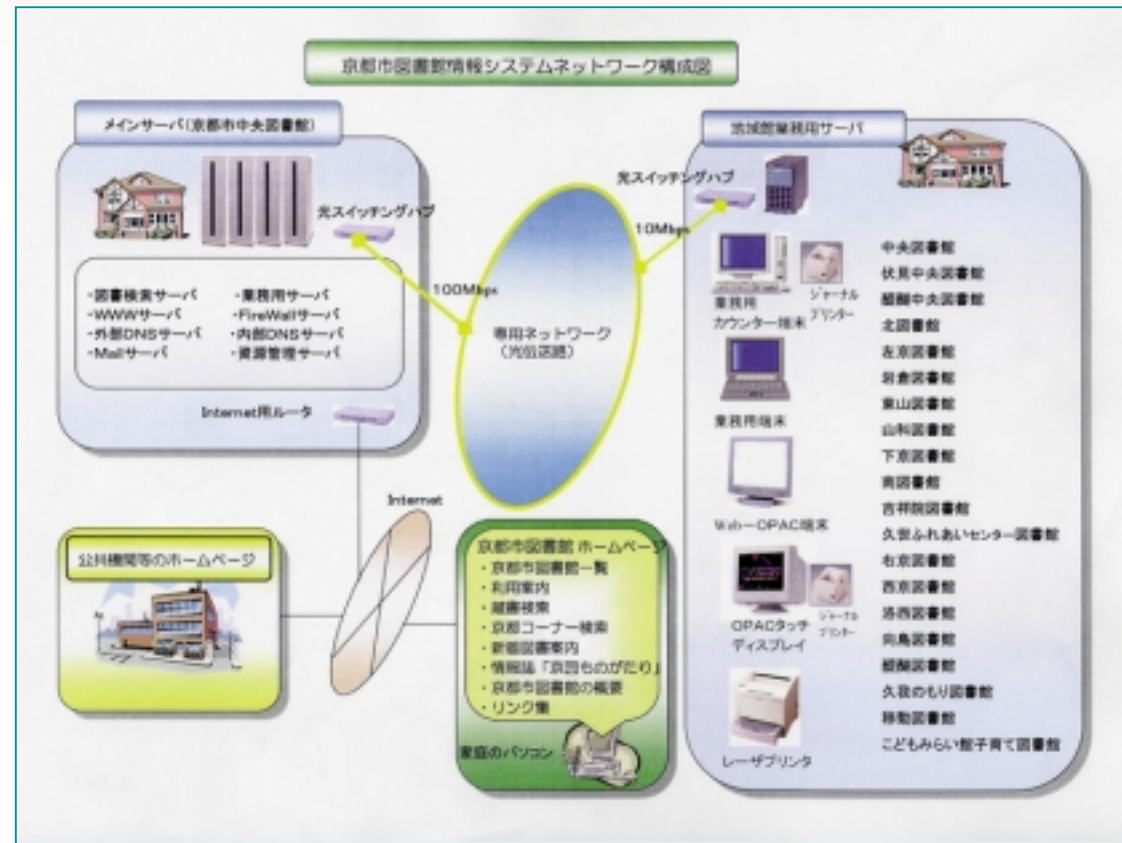
目次

市長インタビュー	2
読書で人生を豊かに	
図書館小特集	3
新システム紹介	4~5
京都市図書館紹介	6~7
醍醐中央図書館, 左京図書館	
図書館コラム	6
司書という仕事	
お知らせ	7
京都市子ども読書活動振興市民会議 第2回会議を開催	
利用者の声	8
編集後記	8
京の図書館は新たな成長を始める	

京都市図書館の新コンピュータシステムが稼働!

全市19図書館が ひとつの図書館に

九月下旬から十月初旬にかけての全館一斉の臨時休館を経て、京都市図書館情報システムの再構築が完了し、十月九日から新しいコンピュータシステムが稼働しました。
臨時休館中は、皆様に大変ご不便をおかけしましたが、専用の光ケーブル使用によるネットワーク全体の処理速度の向上やインターネットによる全館の蔵書情報の発信など、大幅な改善が図られました。
今号では、生まれ変わった京都市図書館の新しく開始したサービスや、新システム導入でこれまでと取扱いが変わった点など、主な内容をご紹介します。



京都市図書館ホームページ
URL <http://www.kyotocitylib.jp/>
(iモード) <http://www.kyotocitylib.jp/i/>

全市十九館がネットワークに

・「こどもみらい館子育て図書館」と中央図書館の「移動図書館（こじか号）」が新たにコンピュータネットワーク化されました。これまで京・ライブラリーネットで結ばれた京都市図書館十八館では、どの館からでも全館の蔵書検索ができ、予約・取寄せ・貸出・返却ができましたが、このサービスが子育て図書館や移動図書館でもご利用できるようになりました。

利用者用図書検索機（OPAC）が便利に

・光ケーブルの使用で検索スピードが向上し、時間がかかる場合は途中で検索中断ができるなど、全館の資料が効率よく検索できるようになりました。検索項目もタイトルや著者名に加えてキーワードによる検索、またそれらを組み合わせた複合検索、さらにはジャンル別検索など多様な検索ができます。またガイドランスも大人用・こども用・英文から選択できるようになっています。

取扱いの変更

図書館カードは全館で一人一枚に

・利用いただける図書館カードは、京都市図書館全十九館で一人につき一枚に限り有効となります。お手元に二枚以上の京都市図書館カードをお持ちの方は、いずれか一枚を選んでいただく手続きが必要となりますので、最寄りの図書館のカウンターにお申し出ください。

貸出は一人十冊・二週間以内

・図書館資料の貸出数は、有効な図書館カードが一人一枚になることに伴い、各図書館一人五冊以内から、京都市図書館全館で一人十冊以内（うち視聴覚資料は二点以内）二週間までに変更されました。また、障害のある方への特別貸出は、全館で一人二十冊以内（うち視聴覚資料は四点以内）一か月までになりました。

各館で所蔵する雑誌及びコミックスについても、予約や継続貸出ができるようになりました。

取扱いしていない館が一部あります。また、中央図書館では、雑誌のバックナンバー保存のため貸出は行っていません。

新たなサービス

インターネットで蔵書検索

・京都市図書館ホームページが新しくなり、全館の蔵書がインターネットで検索できるようになりました。各ご家庭のパソコンや携帯電話（iモード）から、いつでもどこでも、書名・著者名・所蔵館等の情報が検索できます。特にパソコンからは、各館での貸出状況もリアルタイムでご覧になれます。またホームページでは、蔵書検索のほかにも各館の休館日や行事のお知らせなど、図書館に関する様々な情報を発信しています。

・新たに各館の新作資料一覧が表示でき、各々の資料の詳細情報が見られるようになりました。

・小型プリンターの設置により、検索結果（資料の詳細情報画面）をレシートに印刷して活用いただけるようになりました。

インターネット接続の図書検索機を新設

・全館にインターネットに接続したキーボード入力方式の利用者用図書検索機（WebOPAC）を設置。これにより京都府立図書館はじめ府下図書館、近畿の主な公共図書館、政令指定都市立図書館及び国立国会図書館のホームページにアクセスして蔵書検索ができるようになりました。

貸出内容がレシートに

・図書館資料をお借りいただくときに、返却期限の印刷されたしおりをはさんでいましたが、貸出カウンターでその都度、詳しい貸出内容（書名、貸出冊数、返却期限等）が一目でわかるレシートを印刷してお渡しできるようになりました。

京都新聞をCD-ROMで検索

・全館にCD-ROM検索用のパソコンを配備し、「京都新聞電子縮刷版」（2000年1月分から創刊）が検索できます。ただし、内容のプリントアウトはできません。詳しくは各館のカウンターにお問い合わせください。

この他にも、全市十九図書館が一体となって、ご利用いただく皆様に愛され親しまれる図書館、より利用しやすい図書館づくりをめざして様々なサービスに努めています。詳しくは各館のカウンターでお尋ねください。

読書の秋、生まれ変わった京都市図書館にぜひとも足をお運びください。



印刷できる図書検索機

左京区 鳥丸 暁さん 無職

岩倉図書館は建物も、図書も新しくすごく綺麗で清潔です。私たちが利用者もマナーを守ってこれを維持し、協力せねばと思います。

前回の創刊号に利用者の方が「本は心のゴチソウ」と書いておられました。私は時代小説をよく読みますが、ただ筋を追うだけでなく、作者が書いた一寸読みにくい叙述、熟語、そこに出ている自分の忘れかけた漢字を指でなぞっては復習しています。本は私にとって「心の御馳走」です。

中京区 石田 紀子さん 主婦

こどもみらい館子育て図書館がオープンしてから十二月で満三年をむかえます。幼稚園の年中だった娘が今年は一年生になりました。その間にすっかり娘はここへ行くことが、一番の楽しみになりました。たくさんの本を借りられることはもちろんですが、その他にも紙芝居やお楽しみ会、数々の催物にも参加させていただき一日中遊ばせてもらっていることもありました。そのうえ子育てのための情報や相談まで来て、私たちの生活にはなくてはならない場所となっています。

下京区 仲野 信子さん 会社役員

図書館が好きです。

本を読むのが好きです。小学生の時先生から頂いた年賀状に「何時までも本の虫でいる様に」と書いて頂いた事があって、その時が「私は級友より読書好きなのか」と意識したはじめての記憶です。通学していた修徳小学校の跡地が下京図書館になって、調べ物に、楽しみに利用させて頂いています。不思議なご縁と言うべきか、有難い事と感謝している昨今です。

西京区 有田 久子さん 無職

司馬遼太郎さんの『独学のすすめ』に、図書館と古本屋の二つさえあれば十分だとあり「なるほど」と思います。閲覧室に男性が増えました。

本好きの人の中にとくと、豊かな悠々たる世界をそれとなく感じ、みんながいとおしくなっています。

今年のスタートは、六十年前に読んだ『良人の貞操』に再会し、吉屋信子さんの澆刺とした息吹きに青春が甦り、うれしさ一杯でした。

本はまるで玉手箱みたい、宝石きらめく御代の御宝といえましょう。

伏見区 菅原 雅子さん 学生

私は幼い頃から、よく夏休みに宿題やレポートの参考にするため図書館を利用していました。調べたいことがあると必ず答えを見つけないと必ず答えを見つけないととのできる本にめぐり合うことができ、そのたびに図書館に所蔵されている本の種類や量の多さに驚いたものでした。

今では多数の図書館がネットワークで結ばれ、以前と比べ本を探すのも容易になってきました。これからますます図書館を利用していききたいと思えます。

編集後記

京の図書館は新たな成長を始める

図書館の本の間からは、時々「化石」が発掘されます。「平成五年五月一日」とか「昭和六十二年八月三十日」とか、きちんと記されているので年代の特定は簡単です。そうです。返却しおりました。

京都市中央図書館の場合、開館は昭和五十六年四月十三日。それ以降、脈々と使われ続けてきた返却しおりました。でも、この度の新しいシステムの導入に伴い、返却しおり自体が無くなることになりました。

このように十月からは、幾許かの古いものや使い慣れたシステムが、利便性の代わりに姿を消すことになりました。長く図書館を愛が、従来の方法に親しんでいた方々には、色々とご不便をおかけすることになりますが、成長し変化する図書館を、どうぞ見守ってください。

図書館は成長する有機体です。古い細胞は次々代謝されてゆきまです。でも、新しいものは旧来のものの上に立脚します。古い機能は新しい図書館の機能の中に溶け込んで、蔵書の中に降り積む人間の想いと同様に、決して消え去るのではないと思えます。

図書館の本の間の「化石」も、どんどん希少価値が高くなることでしょう。みつげられたら、ほんの少し、往時のことを懐かしんでいただくのも一興かと。